

# 狭いスペースでも楽しめる ハンギングバスケット

壁やスタンドに掛ける、天井から吊るす、専用のスタンド器具に乗せるなど、ハンギングバスケットなら、広い庭がなくても玄関まわりやベランダなど限られたスペースで季節の色とりどりの花を植え込んで、花のある暮らしが楽しめます。



## ■ 初心者が作る場合

初心者が作る場合は、バスケットをフックで固定した壁掛けタイプが作りやすいでしょう。丈夫で長く楽しめる季節の植物を、生長する間を取りながら植え込みます。

植物は同じような環境を好む植物を合わせる事が大切です。日照（日向を好むのか、日陰を好むのか）、水（乾燥を好むの

か、湿った状態を好むのか）、温度（耐寒性があるのか、耐暑性があるのか）をチェックして選びましょう。

ハンギングバスケット専用のスタンドに飾り、足下にコンテナの寄せ植えを置けば、1メートル四方のスペースでも素敵なガーデンができあがります。

春、夏、秋、冬と季節の花で彩りの空間を演出しましょう。

## ■ 街の花飾りとして 駅前広場や街路樹を彩る ハンギングバスケット

空間を花と緑で飾る立体花壇といえるハンギングバスケットは、遠くからもパッと目を引く花飾りで、景観を美しくするだけでなく、道行く人の心も癒やしてくれます。



## ■ ハンギングバスケットの メリット

○花と緑を目線の位置に飾ることにより、見る人に強い印象を与えることができます。

○移動が容易で、長雨や台風などの気象条件に適切に対応できます。

○地植えと異なり空間の風通しの良いところに設置することから、蒸れることも少ないので病気の発生も少なく、長い期間鑑賞することができます。

○地面がなくても、ハンギングバスケットとコンテナの組み合わせによって素敵なミニガーデンを作ることができます。

ハンギングバスケットは日本の立地条件や環境を生かした花飾りにはなくてはならないものになっており、さらなる普及が期待されています。

